

## 2024年度第3四半期(10-12月) 通信機械生産・輸出入概況

### A. 国内市場動向 (生産動態統計と貿易統計からCIAJにて纏め)

#### (1) 機種別の詳細動向 (参照: 図表A-1)

機種別の10~12月の実績は以下の通りです。スマートフォン輸入が牽引し、端末機器、ネットワーク関連機器ともに増加したため、前年同期比で増加しました。

- ① 端末機器: 1兆706億円 (前年同期比8.8%増)
- ② ネットワーク関連機器: 2,894億円 (前年同期比5.9%増)

なお、生産動態統計と貿易統計から「国内市場規模=国内生産金額-輸出金額+輸入金額」として国内市場規模を算出しています(海外メーカーの輸入額も含みます)。生産動態統計で携帯電話が秘匿となった期間(2021年度4Qから2022年度3Qまで)はCIAJ推定値を加算。

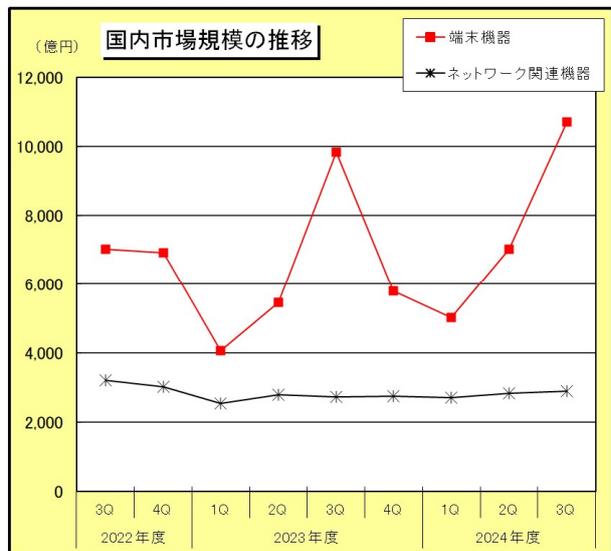
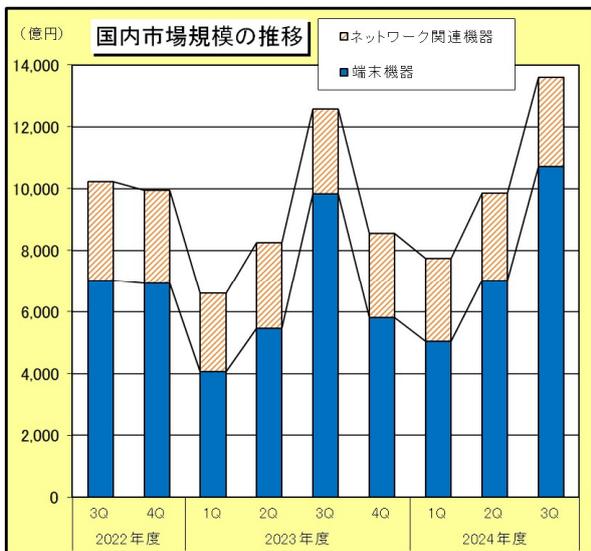
図表 A-1 国内市場 (機種別、四半期別)

(単位: 億円)

機種	年度	2022年度		2023年度				2024年度			2024年度
		3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1-3Q計
通信機器		10,222	9,938	6,590	8,238	12,575	8,544	7,745	9,853	13,599	31,198
	(前年度比)	12.6%	10.0%	-16.0%	-8.7%	23.0%	-14.0%	17.5%	19.6%	8.1%	13.8%
端末機器		7,023	6,920	4,057	5,450	9,842	5,799	5,030	7,017	10,706	22,753
	(生産-輸出+輸入)	13.6%	11.2%	-24.4%	-8.6%	40.1%	-16.2%	24.0%	28.8%	8.8%	17.6%
ネットワーク関連機器		3,199	3,017	2,534	2,789	2,733	2,745	2,715	2,836	2,894	8,445
	(生産-輸出+輸入)	10.4%	7.4%	2.1%	-8.8%	-14.6%	-9.0%	7.1%	1.7%	5.9%	4.8%

出所: 経済産業省「生産動態統計調査」、財務省「貿易統計」

- (注) 1. 国内市場規模=生産-輸出+輸入として算出したが、各統計調査では、調査対象とした機種に差異があることから、国内生産-輸出+輸入は必ずしも国内市場と一致しない。  
 2. 部品については、各統計調査で対象品目数が異なるため、未掲載とした。



## B. 国内生産動向（経済産業省「生産動態統計調査」からCIAJにて纏め）

### （1）機種別の詳細動向（参照：図表B-1）

機種別の10～12月の実績は以下の通りです。

#### ① 有線端末機器

313億円（前年同期比**22.0%減**）。うち電話機3億円（同**45.5%減**）、ボタン電話装置34億円（同**12.7%減**）、インターホン82億円（同**8.5%増**）となりました。ボタン電話装置は、大容量のフルIP（クラウド）への代替といった新しい技術への移行が進み、減少しました。インターホンは、セキュリティ対策やIoT技術搭載の需要を取り込み、増加しました。

#### ② 移動体端末機器

195億円（前年同期比**30.9%減**）。うち陸上移動通信装置164億円（同**27.3%減**）、海上・航空移動通信装置30億円（同**45.8%減**）となりました。陸上移動通信装置は様々な産業で使用されておりますが、昨年度の反動で今年度は市場停滞し、減少しました。携帯電話は、国内需要が堅調も、海外メーカーの台頭で国内メーカーは低迷しており、減少しました。

#### ③ 有線ネットワーク関連機器

338億円（前年同期比**22.0%増**）。うち交換機31億円（同**6.7%減**）、デジタル伝送装置128億円（同**108.5%増**）、その他の搬送装置179億円（同**2.0%減**）となりました。PONなどを含む「その他の搬送装置」は減少しましたが、デジタル伝送装置は、一部の海外キャリアの需要回復に伴い輸出が伸長しているため、国内生産が増加しました。

#### ④ 無線ネットワーク関連機器

125億円（前年同期比**15.2%減**）。うち固定通信装置79億円（同**143.9%増**）、基地局通信装置47億円（同**59.6%減**）。固定通信装置は、地上系の防災需要に加えて、衛星系では導入促進の取組が推進されている非地上系通信ネットワーク（HAPS、衛星通信）の実証実験などを背景に増加しました。一方で、基地局通信装置は、5G高度化を狙ったSub6やミリ波の新たな周波数は、人口カバー率やエリア展開などの問題から通信事業者の設備投資が進まず、国内生産は今期も大幅に減少しました。

#### ⑤ ネットワーク接続機器

96億円（前年同期比**53.7%増**）。ルーター、スイッチともに多くの割合を占める民需の設備投資が回復し、増加しました。

#### ⑥ 有線部品（有線機器用リレー、中継器用など）

60億円（前年同期比**10.8%減**）。有線部品の国内生産は減少しました。

図表B-1 生産総額（機種別、四半期別）

(単位:億円)

機種	2022年度		2023年度				2024年度			2024年度 1-3Q計
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	
通信機器	1,138	1,649	862	913	955	1,161	702	797	932	2,431
(前年同期比)	-2.5%	9.4%	-11.3%	-17.4%	-16.1%	-29.6%	-18.6%	-12.7%	-2.4%	-11.0%
端末機器	443	618	341	323	400	404	270	308	313	891
(前年同期比)	-3.0%	0.2%	-21.4%	-20.6%	-9.6%	-34.6%	-20.9%	-4.5%	-22.0%	-16.3%
有線端末機器	119	117	119	115	118	103	102	102	118	322
(前年同期比)	27.4%	-11.3%	20.7%	9.1%	-0.7%	-11.8%	-13.7%	-10.7%	-0.5%	-8.3%
電話機	3	4	4	4	5	4	2	2	3	7
(前年同期比)	-9.6%	1.3%	9.5%	10.2%	33.1%	-1.0%	-34.2%	-35.9%	-45.5%	-39.1%
電話応用装置	116	113	115	111	114	99	100	100	115	315
(前年同期比)	28.9%	-11.7%	21.1%	9.0%	-1.8%	-12.2%	-13.1%	-9.9%	1.3%	-7.2%
ボタン電話装置	33	43	38	37	39	37	32	26	34	91
(前年同期比)	5.3%	26.2%	21.0%	-1.0%	16.7%	-13.6%	-16.3%	-31.2%	-12.7%	-20.0%
インターホン	83	70	77	74	75	62	68	74	82	224
(前年同期比)	41.6%	-25.3%	21.1%	14.9%	-9.1%	-11.3%	-11.5%	0.9%	8.5%	-0.8%
移動体端末機器	324	501	223	208	282	302	167	206	195	568
(前年同期比)	-10.8%	3.4%	-33.8%	-30.9%	-12.8%	-39.9%	-24.8%	-1.1%	-30.9%	-20.3%
携帯電話⇒陸上移動装置	234	414	188	148	226	257	140	145	164	450
(前年同期比)	-	-	-	-	-	-38.0%	-25.7%	-1.8%	-27.3%	-20.0%
ネットワーク関連機器	624	971	460	528	487	698	368	422	559	1,349
(前年同期比)	-2.7%	17.7%	-1.3%	-16.5%	-22.0%	-28.1%	-20.0%	-20.1%	14.8%	-8.6%
有線ネットワーク関連機器	362	455	296	323	277	355	249	285	338	872
(前年同期比)	3.8%	29.4%	-6.4%	-6.5%	-23.6%	-21.9%	-15.7%	-11.6%	22.0%	-2.6%
交換機	45	45	26	28	33	42	25	23	31	79
(前年同期比)	-16.9%	-23.0%	-50.0%	-43.3%	-25.6%	-7.1%	-2.6%	-18.7%	-6.7%	-9.3%
局用交換機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
構内用交換機	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
搬送装置	318	410	270	295	244	314	224	263	307	793
(前年同期比)	7.6%	39.8%	2.1%	-0.4%	-23.3%	-23.5%	-17.0%	-10.9%	25.9%	-1.9%
デジタル伝送装置	145	151	117	84	61	103	64	100	128	292
(前年同期比)	-11.2%	1.3%	-18.2%	-40.3%	-57.6%	-31.8%	-45.0%	19.5%	108.5%	11.5%
その他の搬送装置・ 付属装置 <small>(実稼働装置を含む)</small>	173	259	153	211	182	211	160	163	179	501
(前年同期比)	30.8%	79.8%	26.2%	35.5%	5.5%	-18.7%	4.5%	-23.0%	-2.0%	-8.3%
無線ネットワーク関連機器	187	408	108	120	148	250	73	69	125	267
(前年同期比)	-25.8%	-0.3%	-2.6%	-45.6%	-20.8%	-38.8%	-32.4%	-42.5%	-15.2%	-28.8%
固定通信装置	51	111	32	29	32	91	30	41	79	150
(前年同期比)	-7.6%	-28.7%	-3.5%	-37.4%	-37.2%	-17.4%	-5.8%	38.7%	143.9%	59.7%
基地局通信装置	135	298	76	90	115	159	43	28	47	117
(前年同期比)	-31.0%	16.9%	-2.1%	-47.8%	-14.6%	-46.7%	-43.7%	-68.9%	-59.6%	-58.3%
ネットワーク接続機器	75	108	57	86	63	93	46	68	96	210
(前年同期比)	83.1%	68.0%	43.0%	26.4%	-16.8%	-13.9%	-18.9%	-20.8%	53.7%	2.5%
有線部品	71	60	60	62	68	58	64	67	60	191
(前年同期比)	3.2%	-9.2%	-14.6%	-7.3%	-5.4%	-3.3%	5.8%	7.5%	-10.8%	0.4%

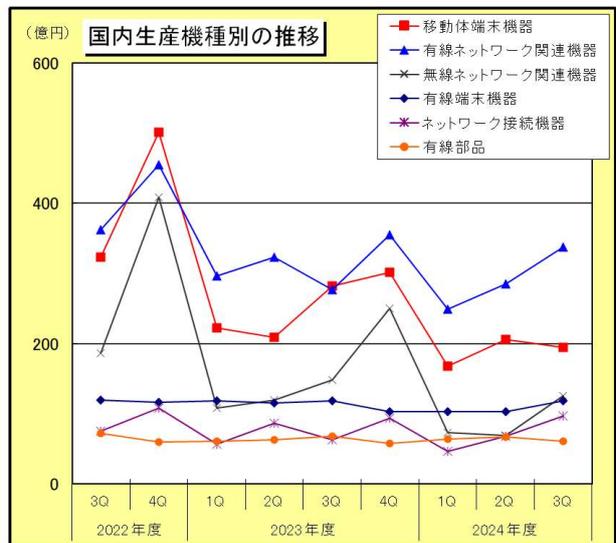
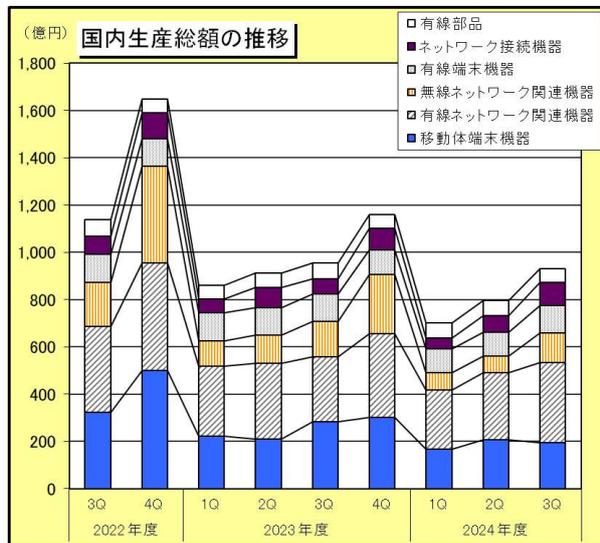
出所: 経済産業省「生産動態統計調査」 2023年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂

(注) 1. 「\*」は秘匿(生産動態統計で秘匿。公表数値なし。)

2. 2022年1月統計より「携帯電話」が秘匿となり、2021年度4Qから2022年度3QまでCIAJ推定値を使用。

3. 2023年1月統計から「携帯電話」を含んだ「陸上移動通信装置」の数値を記載。

※ 上記2と3により数値と前年比が生産動態統計値と異なる。



## C. 輸出動向（財務省「貿易統計」からCIAJにて纏め）

### （1）機種別の詳細動向（参照：図表C-1）

機種別の10～12月の実績は以下の通りです。

#### ① 電話機及び端末機器46億円（前年同期比0.2%減）

内訳は、携帯電話37億円（同6.8%減）、コードレスホン1億円（同25.9%増）、その他9億円（同40.3%増）となりました。携帯電話は、北米向けスマートフォンが増加しましたが、全体では微減となりました。

#### ② ネットワーク関連機器429億円（同7.2%増）

内訳は、基地局7億円（同13.2%減）、データ通信機器412億円（同7.5%増）、その他ネットワーク関連機器11億円（同12.7%増）となりました。データ通信機器は、北米での高速大容量トラフィック増の需要増と、上期まで経済の減速が続いた欧州の設備投資回復により、全体では増加となりました。

#### ③ 部品（有線系・無線系の合計）410億円（同2.6%減）

内訳は、アンテナ5億円（同1.7%減）、その他の部品405億円（同2.6%減）となりました。全体では減少しましたが、北米向け部品が伸長しました。

図表C-1 輸出動向（機種別、四半期別）

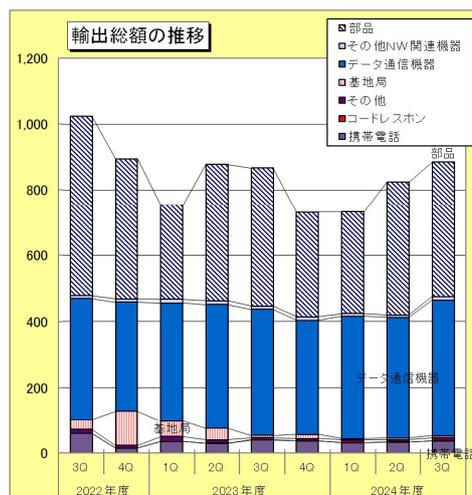
機種	2022年度		2023年度				2024年度				2024年度 1-3Q計
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		
通信機器	1,024	895	753	877	867	731	732	824	885	2,497	
(前年同期比)	15.0%	11.7%	4.9%	-7.0%	-15.3%	-18.3%	-2.8%	-6.1%	2.1%	-2.3%	
電話機及び端末機器	71	22	50	40	46	43	40	39	46	135	
(前年同期比)	-7.5%	-61.7%	-22.6%	-31.1%	-35.9%	92.8%	-20.1%	-1.7%	-0.2%	-8.0%	
携帯電話	58	14	34	29	39	36	30	32	37	102	
(前年同期比)	-15.7%	-71.0%	-33.7%	-34.8%	-32.9%	151.0%	-10.1%	11.5%	-6.8%	-2.7%	
スマートフォン	58	14	32	28	39	35	30	32	36	99	
(前年同期比)	-	-71.2%	-37.1%	-35.4%	-33.7%	152.4%	-5.9%	11.1%	-6.4%	-1.2%	
携帯回線網・無線回線網用のその他の電話	0	0	2	1	1	1	1	1	0	3	
(前年同期比)	-	-55.0%	207.8%	19.0%	90.4%	89.6%	-72.3%	31.7%	-32.5%	-45.1%	
コードレスホン	0.5	0.5	0.3	0.5	0.5	0.4	0.6	0.5	0.6	1	
(前年同期比)	572.7%	2374.6%	-56.0%	-52.3%	-8.7%	-12.1%	133.6%	4.7%	25.9%	40.4%	
その他	12	8	16	10	6	7	9	6	9	32	
(前年同期比)	60.3%	-17.2%	24.7%	-15.7%	-51.1%	-9.6%	-44.5%	-39.4%	40.3%	-26.8%	
NW関連機器	406	445	417	423	401	371	384	381	429	1,241	
(前年同期比)	15.4%	8.4%	26.9%	-4.2%	-1.5%	-16.8%	-7.9%	-10.0%	7.2%	-3.7%	
基地局	32	106	48	35	8	12	3	6	7	90	
(前年同期比)	-63.5%	-23.2%	1.3%	-64.4%	-75.1%	-88.3%	-93.1%	-82.4%	-13.2%	-82.0%	
データ通信機器	366	330	359	376	383	348	373	367	412	1,118	
(前年同期比)	41.0%	23.6%	30.5%	12.9%	4.7%	5.4%	4.0%	-2.5%	7.5%	3.0%	
その他NW関連機器	9	9	11	11	10	10	8	8	11	32	
(前年同期比)	46.4%	57.4%	60.6%	20.4%	7.9%	12.6%	-29.0%	-33.0%	12.7%	-18.1%	
部品	546	427	286	414	420	317	308	404	410	1,121	
(前年同期比)	18.4%	29.0%	-11.9%	-6.7%	-23.0%	-25.8%	7.6%	-2.6%	-2.6%	0.0%	
アンテナ・アンテナ反射器 これらに使用する部品	4	5	6	7	5	5	5	4	5	19	
(前年同期比)	-	-11.3%	28.4%	64.4%	29.0%	6.5%	-18.7%	-42.1%	-1.7%	-23.3%	
その他の部品	542	422	280	407	415	311	303	399	405	1,102	
(前年同期比)	-	29.7%	-12.5%	-7.4%	-23.4%	-26.2%	8.2%	-1.9%	-2.6%	0.4%	

出所：財務省「貿易統計」

2024年計 2024年計

(注) 2022年1月統計より「携帯電話」が「スマートフォン」と「その他の電話」に分割。合算値を携帯電話に記載。

(注) 2022年1月統計より「部品」が「アンテナ」と「その他の部品」に分割。「ファクシミリ」と「留守番電話」が廃止。



### （2）地域別の詳細動向（参照：図表C-2）

地域別の10～12月の実績は、アジア向けが450億円（前年同期比7.5%減）、うち中国向けは190億円（同3.3%減）。北米向けが296億円（同15.4%増）、うち米国は286億円（同15.4%増）。欧州向けが110億円（同17.7%増）、うちEUは72億円（同1.3%増）となりました。アジア向けの輸出は減少しましたが、欧州は景気回復を受けてデータ通信機器、北米はスマートフォンやデータ通信機器の輸出が増加し、輸出全体に貢献しました。

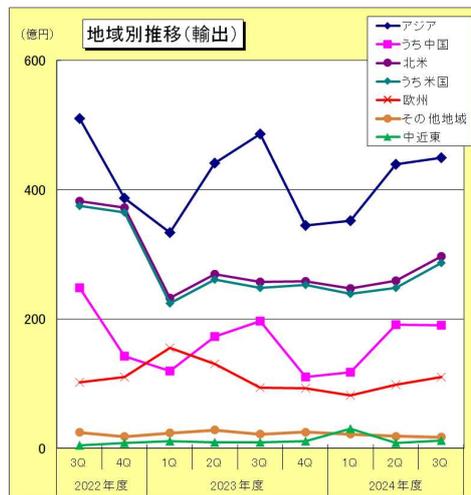
### (3) 地域別構成比

- 1位：アジア 50.8% (前年同期比 -5.3%)
- 2位：北米 33.5% (同 +3.9%)
- 3位：欧州 12.5% (同 +1.7%)
- その他地域 3.2% (同 -0.3%)

図表C-2 輸出動向 (地域別、四半期別)

地域	2022年度		2023年度				2024年度			2024年度
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1-3Q計
通信機器	1,024	895	754	876	867	731	732	824	885	2,497
(前年同期比)	15.0%	11.7%	4.9%	-7.1%	-15.3%	-18.3%	-2.8%	-6.0%	2.1%	-2.3%
アジア	510	386	333	441	486	345	352	440	450	1,261
(前年同期比)	-0.7%	8.2%	-8.6%	-9.0%	-4.7%	-10.8%	5.6%	-0.4%	-7.5%	-1.5%
うち中国	248	142	119	173	197	110	117	191	190	489
(前年同期比)	-10.4%	1.0%	-17.4%	-26.5%	-20.6%	-22.7%	-1.6%	10.4%	-3.3%	2.0%
中近東	4	8	10	8	9	11	30	8	12	27
(前年同期比)	63.2%	66.3%	202.7%	58.1%	93.9%	38.8%	189.5%	-3.4%	33.2%	80.3%
欧州	102	110	155	130	94	92	82	98	110	379
(前年同期比)	42.7%	50.9%	112.4%	36.4%	-8.1%	-16.3%	-47.2%	-24.3%	17.7%	-23.3%
うちEU	79	85	130	105	72	73	66	76	72	306
(前年同期比)	57.7%	48.5%	116.5%	34.1%	-9.9%	-14.0%	-49.3%	-27.2%	1.3%	-29.9%
北米	382	372	232	269	257	258	247	259	296	758
(前年同期比)	33.2%	5.4%	-9.1%	-20.9%	-32.9%	-30.6%	6.6%	-3.7%	15.4%	5.9%
うち米国	375	364	224	260	248	252	239	247	286	733
(前年同期比)	33.4%	5.4%	-10.3%	-21.9%	-33.8%	-30.7%	6.7%	-5.0%	15.4%	5.5%
中南米	13	9	13	19	12	14	14	12	7	44
(前年同期比)	66.2%	53.2%	82.0%	126.0%	-7.9%	49.8%	6.5%	-37.5%	-40.8%	-25.1%
アフリカ	5	3	5	4	4	3	1	2	3	12
(前年同期比)	60.1%	44.7%	14.0%	13.4%	-27.1%	-2.1%	-71.3%	-42.8%	-15.7%	-46.0%
大洋州	6	6	5	5	6	8	6	5	7	16
(前年同期比)	64.0%	28.8%	-52.7%	-9.3%	-10.0%	35.2%	18.3%	-16.9%	15.8%	5.4%

出所：財務省「貿易統計」  
2024年訂 2024年訂  
 (注) 2020年1月統計より「うちEU」から英国を除外した。



## D. 輸入動向 (財務省「貿易統計」からCIAJにて纏め)

### (1) 機種別の詳細動向 (参照：図表D-1)

機種別の10～12月の実績は以下の通りです。

#### ① 電話機及び端末機器1兆439億円 (前年同期比10.0%増)

内訳は、携帯電話1兆410億円 (同10.1%増)、コードレスホン12億円 (同6.9%減)、その他17億円 (同2.0%減) となりました。秋の主要海外メーカーの新製品投入や、2024年末の総務省のガイドライン改正に伴う駆け込み需要に伴い、アジア (中国) で生産されたスマートフォンが輸入増加に貢献しました。

#### ② ネットワーク関連機器2,764億円 (同4.5%増)

内訳は、基地局33億円 (同64.9%減)、データ通信機器2,657億円 (同7.0%増)、その他ネットワーク関連機器74億円 (同5.8%増) となりました。データ通信機器のうち、スイッチング機器及びルーティング機器1,165億円 (同7.8%増)、その他のデータ通信機器 (伝送装置、通信装置、変復調装置等) 1,492億円 (同6.4%増) となりました。データセンターの設備増強やそれに伴うネットワーク拡張の投資拡大により、アジアからのデータ通信機器の輸入が堅調に推移し、増加しました。

#### ③ 部品 (有線機器と無線機器用部品の合計) 348億円 (同35.4%減)

内訳は、アンテナ36億円 (同8.5%減)、その他の部品312億円 (同37.5%減) となりました。部品が減少した背景として、中国・ベトナム・イスラエルからの輸入が大幅に減少しました。

図表D-1 輸入動向（機種別、四半期別）

(単位:億円)

機種	2022年度		2023年度				2024年度			2024年度
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1-3Q計
通信機器	10,097	9,290	6,634	8,340	12,672	8,179	7,887	9,851	13,551	31,290
(前年同期比)	12.6%	8.2%	-15.0%	-6.7%	25.5%	-12.0%	18.9%	18.1%	6.9%	13.2%
電話機及び端末機器	6,651	6,325	3,765	5,167	9,487	5,438	4,800	6,748	10,439	21,987
(前年同期比)	14.6%	11.6%	-24.6%	-8.0%	42.6%	-14.0%	27.5%	30.6%	10.0%	19.4%
携帯電話	6,619	6,297	3,734	5,135	9,458	5,411	4,771	6,724	10,410	21,906
(前年同期比)	14.5%	11.8%	-24.8%	-7.9%	42.9%	-14.1%	27.8%	30.9%	10.1%	19.5%
スマートフォン	6,599	6,285	3,731	5,119	9,448	5,406	4,766	6,703	10,405	21,875
(前年同期比)	-	11.6%	-24.9%	-8.0%	43.2%	-14.0%	27.7%	31.0%	10.1%	19.6%
携帯回線網・無線回線網用の その他の電話	21	12	3	16	10	5	5	21	5	31
(前年同期比)	-	638.3%	21.7%	47.7%	-51.9%	-54.4%	56.7%	27.3%	-49.9%	4.6%
コードレスホン	14	11	14	12	13	10	10	10	12	31
(前年同期比)	146.6%	-14.7%	35.6%	-18.3%	-7.5%	-5.5%	-29.6%	-19.7%	-6.9%	-19.1%
その他	18	17	17	19	17	16	19	14	17	50
(前年同期比)	8.0%	-4.2%	-0.9%	-5.8%	-7.2%	-4.8%	12.3%	-27.6%	-2.0%	-6.6%
NW関連機器	2,981	2,491	2,491	2,683	2,646	2,417	2,731	2,795	2,764	8,290
(前年同期比)	14.3%	4.1%	6.2%	-6.4%	-11.2%	-3.0%	9.6%	4.1%	4.5%	6.0%
基地局	241	121	89	119	94	27	58	40	33	131
(前年同期比)	4.4%	-22.1%	4.8%	-31.5%	-61.0%	-77.5%	-35.1%	-66.3%	-64.9%	-56.7%
データ通信機器	2,665	2,313	2,326	2,498	2,482	2,327	2,607	2,676	2,657	7,940
(前年同期比)	14.8%	5.6%	5.4%	-4.8%	-6.8%	0.6%	12.1%	7.1%	7.0%	8.7%
スイッチング機器 及びルーティング機器	1,163	1,035	1,095	1,161	1,080	1,061	1,089	1,079	1,165	3,333
(前年同期比)	13.3%	-1.5%	11.0%	2.0%	-7.1%	2.6%	-0.5%	-7.0%	7.8%	-0.1%
その他	1,501	1,279	1,232	1,337	1,402	1,266	1,518	1,596	1,492	4,607
(前年同期比)	16.0%	12.2%	0.8%	-10.0%	-6.6%	-1.0%	23.2%	19.4%	6.4%	16.0%
その他NW関連機器	75	57	76	67	70	63	67	79	74	219
(前年同期比)	38.0%	17.0%	46.0%	-3.6%	-7.5%	10.5%	-12.3%	17.9%	5.8%	3.1%
部品	465	474	378	490	539	324	356	309	348	1,013
(前年同期比)	-16.7%	-10.4%	-18.1%	5.9%	15.9%	-31.7%	-5.9%	-37.0%	-35.4%	-28.0%
アンテナ・アンテナ反射器 これらに使用する部品	42	45	37	40	39	31	30	33	36	98
(前年同期比)	-	10.6%	4.5%	-23.6%	-7.6%	-31.0%	-20.8%	-17.5%	-8.5%	-15.5%
その他の部品	422	428	340	450	500	292	326	276	312	914
(前年同期比)	-	-12.2%	-20.0%	9.6%	18.3%	-31.8%	-4.2%	-38.7%	-37.5%	-29.1%

出所:財務省「貿易統計」 2023年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂  
 (注) 2022年1月統計より「携帯電話」が「スマートフォン」と「その他の電話」に分割。合算値を携帯電話に記載。  
 (注) 2022年1月統計より「部品」が「アンテナ」と「その他の部品」に分割。「ファクシミリ」と「留守番電話」が廃止。



(2) 地域別の詳細動向（参照：図表D-2）

地域別の10～12月の実績では、アジアからが1兆3,551億円（前年同期比6.9%増）、うち中国は1兆3,022億円（同7.5%増）。欧州からは222億円（同12.2%減）、うちEUは206億円（同14.3%減）。北米からは173億円（同20.7%増）、うち米国は164億円（同23.3%増）となりました。国内のスマートフォン需要を支える中国からの輸入が大幅に増加しました。

(3) 地域別構成比

- 1位：アジア 96.1%（前年同期比 +0.5%）
- 2位：欧州 1.6%（同 -0.3%）
- 3位：北米 1.3%（同 +0.1%）
- その他地域 1.0%（同 -0.3%）

図表D-2 輸入動向（地域別、四半期別）

(単位:億円)

地域	2022年度		2023年度				2024年度			2024年度
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	1-3Q計
通信機器	10,097	9,290	6,634	8,340	12,672	8,179	7,887	9,851	13,551	31,290
(前年同期比)	12.6%	8.2%	-15.0%	-6.7%	25.5%	-12.0%	18.9%	18.1%	6.9%	13.2%
アジア	9,638	8,822	6,215	7,832	12,113	7,648	7,333	9,287	13,022	29,643
(前年同期比)	12.1%	7.1%	-16.8%	-8.0%	25.7%	-13.3%	18.0%	18.6%	7.5%	13.3%
うち中国	7,524	7,301	4,206	6,074	10,480	6,020	5,276	6,943	10,994	23,214
(前年同期比)	8.6%	12.8%	-26.5%	-12.1%	39.3%	-17.5%	25.5%	14.3%	4.9%	11.8%
中近東	22	21	15	14	71	12	32	8	10	51
(前年同期比)	43.4%	81.9%	55.0%	-22.8%	229.1%	-43.9%	118.0%	-41.6%	-85.4%	-49.0%
欧州	160	166	154	186	253	236	153	168	222	544
(前年同期比)	-1.7%	11.2%	26.7%	9.7%	58.8%	42.7%	-0.6%	-9.5%	-12.2%	-8.3%
うちEU	151	146	147	176	240	230	143	155	206	504
(前年同期比)	-2.3%	4.3%	25.4%	9.0%	59.2%	58.0%	-2.7%	-11.9%	-14.3%	-10.5%
北米	175	172	154	188	144	164	235	235	173	643
(前年同期比)	42.8%	46.6%	31.9%	26.1%	-18.0%	-4.7%	52.5%	24.7%	20.7%	32.3%
うち米国	160	151	136	162	133	155	228	224	164	616
(前年同期比)	48.3%	42.7%	23.7%	21.1%	-16.7%	2.4%	68.0%	38.4%	23.3%	43.1%
中南米	99	107	92	118	89	118	132	152	119	402
(前年同期比)	47.2%	57.3%	22.2%	31.6%	-9.9%	9.8%	42.4%	28.7%	32.9%	34.2%
アフリカ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
(前年同期比)	-13.5%	-23.3%	-49.3%	-38.5%	171.0%	-18.9%	-51.1%	-73.4%	-90.6%	-76.6%
大洋州	4	2	3	1	1	1	1	1	4	6
(前年同期比)	41.4%	-56.6%	-51.4%	-68.9%	-62.6%	-37.3%	-49.2%	-46.8%	167.8%	7.7%

出所:財務省「貿易統計」 2023年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂 2024年訂  
 (注) 2020年1月統計より「うちEU」から英国を除外した。



## E. 受注・出荷動向（CIAJ受注・出荷統計より）

### （1）2024年度10～12月の実績

CIAJ会員の国内メーカーによる受注・出荷の実績は3,276億円で、前年同期比20.4%増となりました。このうち、国内出荷は2,547億円の同比16.2%増、輸出は729億円の同比37.7%増となりました。

国内出荷では、移動体端末機器や有線ネットワーク関連機器が減少した一方で、有線端末機器や無線ネットワーク関連機器が増加し、前年同期比で増加しました。国内出荷は、無線ネットワーク関連機器の固定通信装置が、防災関連の政府予算が確保されて官庁向けに大幅な需要増がありました。輸出はファクシミリやデジタル伝送装置が牽引し、大幅増となりました。

※CIAJ受注・出荷統計 = CIAJ会員の国内メーカーの受注・出荷額

（ = 国内出荷額+輸出額 = 国内生産額+海外生産した輸入額 ）

### （2）機種別動向

国内出荷と輸出を合わせた機種別の10～12月の実績は以下の通りです。

#### ① 有線端末機器 1,203億円（前年同期比17.8%増）

インターホンのセキュリティ対策やIoT技術搭載の需要増と、ファクシミリ（複合機を含む）は、国内出荷は堅調に推移したことに加えて、輸出が大幅に貢献し、有線端末機器全体では同比で増加しました。

#### ② 移動体端末機器 541億円（同比8.6%減）

携帯電話は、国内メーカーの低迷により、5G以上、4Gモデルともに前年同期比で減少しましたが、2024年末の総務省ガイドライン改正の駆け込み需要などを要因として、移動体端末機器全体での減少は少額にとどまりました。

#### ③ 有線ネットワーク関連機器 524億円（同比13.9%減）

新技術への移行が進むボタン電話装置の低迷と、国内を中心にデジタル伝送装置やPONなどの光アクセス機器が減少したため、有線ネットワーク関連機器全体では同比で減少しました。

#### ④ 無線ネットワーク関連機器 894億円（同比133.1%増）

固定通信装置は、地上系の防災関連や、衛星系は遠隔地や災害時における通信サービス導入促進のための非地上系通信ネットワークへの取組が展開され始めており、無線ネットワーク関連機器全体では同比で増加しました。

#### ⑤ その他ネットワーク関連機器 105億円（同比26.9%増）

企業によるクラウドシフトへのニーズが加速し、データセンターへの設備投資が旺盛な中で、ルーター、LANスイッチともに出荷が堅調に推移したため、その他ネットワーク関連機器全体では同比で増加しました。

#### ⑥ 通信機器用部品 8億円（同74.9%減）

以上